

第3回 川口市総合教育会議会議録

1 日 時 平成28年3月17日(木) 午後2時から2時55分まで

2 場 所 川口市役所本庁舎第3会議室

3 出席者(構成員5名)

(市長)		奥ノ木 信夫
(教育委員会) 委員長		永田 直美
	委員長職務代理者	山口 善子
	委員	宿谷 岩男
	教育長	新海 今朝巳

(構成委員以外)

○市長部局

(子ども部長)	大久保 光人	(政策審議員)	大竹 幸夫
(企画総務課長)	瀬切 裕子	(財政課長)	福田 亨
(子ども育成課長)	板倉 誠	(子育て相談課長)	須佐 和行
(保育課長)	藤波 康彰	(青少年対策室長)	中村 美智江

○教育局

(生涯学習部長)	江連 保明	(学校教育部長)	茂呂 修平
(学校教育部理事)	川田 稔	(教育総務課長)	古澤 貢
(生涯学習課長)	倉持 静江	(文化推進室長)	下村 行男
(文化財課長)	小泉 卓	(中央図書館長)	中村 英子
(科学館長)	新田 光一	(スポーツ課長)	別府 さつき
(生涯学習部参事)	小川 順一郎	(学務課長)	井上 清之
(指導課長)	菅原 京子	(学校保健課長)	鈴木 隆幸
(学務課主幹)	清水 健治	(指導課主幹)	杉田 明

○事務局

(教育総務課長)	古澤 貢	(教育総務課庶務係長)	五十嵐 洋充
(教育総務課庶務係主任)	菅井 学	(教育総務課庶務係主任)	池上 新悟

4 議 題

- (1) 開 会
- (2) 挨 拶
- (3) 新教育委員の紹介
- (4) 議 事

- ア 第2回 川口市総合教育会議の会議録について
- イ 川口市教育大綱（案）について
- ウ 学力向上について
 - （ア）川口市立小中学校の学力向上推進プランについて
 - （イ）川口市立高等学校の学力向上戦略について

- (5) その他
- (6) 閉会

5 議事の要旨

【開会】

事務局（教育総務課長）

定刻になりましたので、ただ今より、第3回川口市総合教育会議を開会させていただきます。

私は、事務局を努めさせていただきます、教育総務課長の古澤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本会議を開催するに当たり、齋藤委員より、所用のため欠席となる旨の連絡を頂いておりますことを、ご報告申し上げます。

続きまして、本日の傍聴希望者でございますが、1名の方が傍聴希望でいらっしゃっております。本日の議題には、個人情報取り扱い等、会議を非公開とする内容は予定していないことから、入室いただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員

了承

事務局（教育総務課長）

なお、本会議は6名まで傍聴が可能となっておりますので、この後、傍聴希望者が来た場合は、6名になるまで途中入室させていただきます。

【傍聴者入室】

事務局（教育総務課長）

それでは、始めに、奥ノ木市長から、ご挨拶を頂きたいと存じます。

【挨拶】

奥ノ木市長

皆様、本日はお忙しいところ、第3回川口市総合教育会議にご参集いただきありがとうございます。

平成27年度も残りわずかとなってまいりました。

今まで通り私の政策の基本姿勢である「弱い所に光を当てる」、「公平公正」、「選ばれる元気なまち川口」、これらの実現のため、引き続き努めて参りますので、皆様のご支援のほどよろしくお願いいたします。

今回は、本年度中に市長である私が策定することとなっている川口市教育大綱について、教育委員の皆様にも最終の協議・調整をお願いいたしてお集まり頂きました。

川口市が選ばれるまちになるためには、教育分野の取り組みが大変重要であると考えております。川口市教育大綱を始めとして、本日の議事にあります「学力向上」、これを川口市の教育の大きな方針としていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、川口市の教育がより良くなるため、更には川口市がより選ばれるまちになるため、教育委員の皆様の忌憚のないご意見をお願い申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【議事】

事務局（教育総務課長）

次に、「議事」に移らせていただきます。ここからの議事進行につきましては、奥ノ木市長にお願いしたいと存じます。

議長（奥ノ木市長）

それでは、次第に従い、私が議事の進行を努めさせていただきます。

始めに、「第2回川口市総合教育会議の会議録について」、でございますが、前回会議録については、事前に事務局より配付させて頂いておりますが、この内容について、何かご意見はございませんか。

【「異議なし」の声】

議長（奥ノ木市長）

意義なし、とのお声を頂きましたので、前回会議録については、お手元のとおりとさせていただきます。

なお、会議録の署名人については、川口市総合教育会議運営要綱第10条第2項の規定により、市長である私から2名の方を指名させていただきます。

それでは、第2回会議録の署名人については、永田委員長と、宿谷委員のお二人にお願いいたします。

次に、議事の（2）「川口市教育大綱（案）について」、事務局より説明を求めます。また、川口市教育大綱（案）は、その具体的な取り組みを記述しております「川口市教育振興基本計画（案）」とも関連しておりますことから、これについても併せて事務局より説明を求めます。

事務局（生涯学習部参事）

川口市教育大綱（案）について、ご説明申し上げます。

前回会議において、皆様から様々なご意見を頂戴いたしました。その後、市役所内での意見聴取を実施するとともに、市民の皆様に向けてパブリックコメントを実施いたしました。本日はその結果等を踏まえた修正案を報告させて頂くものでございます。

なお、川口市教育大綱（案）につきましては、パブリックコメントにおいて市民の皆様からのご意見はございませんでした。そのため、今回の会議におきましては、前回会議で皆様からいただきましたご意見と、その後の2月3日に開催された市議会の子育て・教育環境向上対策特別委員会におけるご意見等を中心とした修正案をお示しいたします。

始めに、資料1-1をご参照ください。

修正点は大きく2点でございます。

1点目は、会議の席上、分かりやすい表現、誰でも分かる視点での作成が望ましいというご意見を頂きました。この点につきましては、大綱中の表記や構成、文字等の配置、文言の修正等、お手元資料1-1のとおり見やすさに配慮した修正をいたしました。

次に、大きな2点目でございますが、市議会の特別委員会において、大綱の基本理念にある「不易流行」という言葉が非常に難しいので、見直しを含めて検討願いたいとのご意見がございました。

そのため、その言葉の持つ意味や重要性を分かりやすい洋に、文書中の「不易流行」の前に記載をするという修正を行いました。

以上が、「川口市教育大綱（案）」の大きな修正点の説明でございます。

事務局（学務課主幹）

引き続き、「川口市教育振興基本計画（案）」について、ご説明申し上げます。

資料1-2「川口市教育振興基本計画（案）」をご覧ください。

計画の主旨、概要につきましては、前回の総合教育会議でご説明しておりますので、第2回総合教育会議にてご指摘を頂きました点等について、改善、修正を加えた点について主なものをご説明いたします。

先ず、広く市民の方々にも見て頂き、理解して頂く為にも、分かりやすい表現に務められるよう、全編の記述の見直しを図りました。

表記に関しましても、第5次川口市総合計画及び、川口市教育大綱（案）との表記との整合性を図るべく、見直しを図りました。

続きまして、6ページから22ページにかけての川口市の教育の現状をご覧ください。ここで掲載しているグラフ等の資料は、最新のものに差し替えるとともに、本文の記述の理解を深めて頂けるよう、追加の資料を掲載いたしました。

続きまして、24ページに示しました教育目標に関する記述と、27ページや51ページなど、各章の扉に当たるページの記述に関して統一を図りました。

続きまして、109ページから、113ページにかけての教育振興基本計画の指標をご

覧ください。ここに示した指標についても、第5次川口市総合計画で示した指標との整合性を図りながら精査をし、修正を加えております。

教育振興基本計画は、教育委員会が策定するものではございますが、市長部局で行っている施策との連携を積極的に図り、関係部局で行っている施策、事業との連携を図りながら、川口市教育大綱（案）と同様に川口市教育振興基本計画の策定に取り組んできております。

以上が、「川口市教育振興基本計画（案）」についての説明でございます。

議長（奥ノ木市長）

ただ今、事務局から「川口市教育大綱（案）」について、また、これに関連する「川口市教育振興基本計画（案）」の説明がありましたが、これらについて、何かご意見、ご質問等がありましたら、お願いいたします。

永田委員長

川口市教育大綱（案）と川口市教育振興基本計画（案）との整合性が図られており、それぞれの関連性が良く分かり非常に見やすく、分かりやすいものになっていると思います。

山口委員長職務代理者

永田委員長からもありましたが、文字・語句の統一が図られ、大変見やすくなったと思います。

宿谷委員

教育大綱（案）は、見開きで非常に見やすいと思います。

議長（奥ノ木市長）

その他、よろしいでしょうか。

委員

その他の意見なし。

議長（奥ノ木市長）

本日は、皆様方から貴重なご意見を頂きありがとうございました。

「産業」、「防災」、「交通安全」、「租税教育」などの視点も盛り込まれており、教育委員会の範囲を越えた「オール川口」の大綱になってきたと感じます。

それでは、お諮りいたします。川口市教育大綱については、事務局より説明のありました内容を基に、本日この場で協議いたしました内容を踏まえて最終決定としたいと思いますが、皆様ご承諾いただけますでしょうか。

【「異議なし」、の声】

議長（奥ノ木市長）

「異議なし」とのお言葉をいただきましたので、議事（２）「川口市教育大綱（案）について」は、ただ今の説明のとおり決定させていただきます。

議長（市長）

次に、議事の（３）『学力向上について』、事務局より説明を求めます。なお、アの「川口市立小中学校の学力向上推進プラン」及びイの「川口市立高等学校の学力向上戦略」については、関連がありますので、続けて説明の後、一括議題とさせて頂きたいと思っております。それでは、事務局より説明を求めます。

事務局（指導課長）

資料２－１をご覧ください。

平成２８年度川口市立小中学校の学力向上推進プランについて、ご説明申し上げます。

平成２７年度に実施いたしました小学校６年生、中学校３年生を対象とした、全国学力学習状況調査の本市の結果でございますが、全体的には小、中ともに全国の平均正答率を下回る結果でございました。また、小学校４年生から、中学校３年生までを対象とした、平成２７年度埼玉県学力学習状況調査の本市の結果でございますが、中学校では、埼玉県の平均正答率をやや下回りましたが、小学校では上回ることができました。

この二つの調査結果と質問紙調査の分析から、別紙図の一番下に示すとおり、川口市の児童生徒の学力に関しては、①中位層、低位層の底上げ、②児童生徒の学習意欲の喚起が喫緊の課題であります。川口市教育委員会といたしましては、今後児童生徒一人ひとりの学力の向上を目指し、図左側に示しました川口市教育委員会としての取り組みと、図右側に示しました、学校としての取り組みを両輪として、学力向上を図ることといたします。

川口市教育委員会の取り組みでございますが、ここでは新規事業を中心にご説明いたします。

先ず、大きな１、学力向上推進会議を開催し、その充実を図ります。これまでの各教科の学力向上推進会議に新たに、それぞれの教科に精通している学校長を加え、学校長との緊密な連携を図りながら、学力向上支援事業の一層の充実を図ってまいります。

次に、大きな２、中位層、低位層の学力向上のために３つの新規事業を立ち上げ、既存の事業の充実とともに、学力の底上げを目指します。

具体的には、１点目、小学校低学年の基礎学力定着度調査を実施いたします。全小学校の２年生、３年生を対象とし、国語、算数の基礎学力定着度調査を４月中旬に行います。

２点目として、各学校の補充学習への支援を行います。放課後や長期休業中に各小・中学校で行われる補充学習の支援として、使用するテキストやワークシートの作成を行います。また、中学校３年生を対象として、低位層の学力向上を図る、中学生学力アップ教室

を開くことを検討しています。

3点目として、川口漢字チャレンジ検定を実施いたします。平成28年度から小学校で、平成29年度から中学校で毎年1月を川口漢字チャレンジ月間とし、漢字の習得に全市的に取り組むとともに、川口漢字チャレンジ検定を実施いたします。

新規事業の他にも、これまでの事業の継続として、大きな3、児童生徒の学習意欲の喚起の為に、黄色で示した図のような4つの学力支援事業の充実を図ります。

続いて、各学校での取り組みの説明をいたします。

図の右側をご覧ください。児童生徒の学力向上には、各学校において何が課題であるのか、どこが改善すべき課題なのかをしっかりと見極め、学校長のリーダーシップの下、課題解決に向けた手立てを講じることが大切です。各学校の事業改善や学力向上の改善サイクルの確立を図ることができるよう、教育委員会としても指導してまいります。

また、平成28年度は、図の一番下の方でございますが、各学校の課題に応じた取り組みの具体例として、特に3点、1点目、ポイントを絞った授業改善、2点目、夏季休業中等の補充学習の推進、3点目、家庭学習の定着を強化し、各学校での学力向上を図り、教育委員会と学校が緊密な連携を図りながら児童生徒の更なる学力向上に努めて参ります。

説明は以上です。

事務局（学務課長）

それでは、引き続き資料2-2をご覧ください。

市立高等学校の学力向上戦略について、ご説明申し上げます。

新市立高等学校は、基本理念に、文武両道に優れ、徳力を備えた地域社会のリーダーとなる人材を育成することを掲げ、県内トップクラスの進学校になることを目指しております。そこで、図のタイトルにありますように、生徒一人ひとりにパーソナライズされた教育、つまり、一人ひとりのニーズに合った教育を提供し、生徒達にやる気と自主性を身に付けさせ、主体的な学びを学校全体で実践していくことを学力向上戦略の柱としております。

具体的な取り組みといたしましては、学習到達度、教育機会、学び方の3つの観点から、一人ひとりにとって最も適した教育が提供できる環境を整えてまいります。

この3つの観点を最適化という言葉で表しております。

それでは、3つの最適化について、ご説明いたします。

1つ目は、学習到達度の最適化についてです。

新市立高等学校では、県立高等学校に比べ、教員数を増やすことで、習熟度別の少人数授業を実施し、生徒の理解度に合った授業を提供いたします。また、授業を始め、補習や自習室などにおいてもインターネットのオンデマンド配信による予備校の講義を全ての生徒が学習の到達度に応じて活用できる環境を整えてまいります。

次に、2つ目の教育機会の最適化です。

奨学金制度の設立や海外派遣費の補助により、多くの生徒に留学や大学進学 of 道を確保

してまいります。また、定時制過程の設置により、多様な学び方へも対応してまいります。

3つ目は、学びの最適化です、

新市立高等学校は理数科を設置し、最先端の実験、講義を提供いたします。また、難関大学の進学を希望する生徒には、特進クラスを設けます。その他にも、普通科にはコース制を導入して、多様な進路希望に応じたカリキュラムを準備いたします。更に、朝や放課後、長期休業中などに、カフェテリアや図書館を自習室として開放していきます。

自習室には、チューターと呼ばれる学習支援員を常駐させ、それぞれの進路に応じた支援を行う計画でございます。

また、部活動の後の時間帯にも、自習室を利用可能とすることで、部活動との両立を実践していきます。

また、言うまでもなく、学力向上は教職員の指導力にかかっています。図の左下にあるように、最先端の情報を持つ民間教育機関や大学等と積極的に連携を図り、教職員を研修させ、指導力の高い教職員を育成してまいります。併せて、優秀な教職員を確保するために、既に行っている中学校との人事交流に加え、民間の力も有効に活用していくことを計画しています。

また、中核市移行後には、本市独自の教職員採用についても検討課題としていく考えでございます。

最後に、右下にありますように、現市立高等学校3校において、オンデマンド配信による学習と、チューターの配置については、先行導入していく計画でございます。

説明は以上です。

議長（奥ノ木市長）

ただ今、事務局から『学力向上について』、アの「川口市立小中学校の学力向上推進プラン」及び、イの「川口市立高等学校の学力向上戦略」について、説明がありました。

この議題については、教育委員会の取り組みについて、説明をして頂きましたが、これについて、ご意見、ご質問等がありましたら、お願いいたします。

議長（奥ノ木市長）

ただ今の説明に補足させていただきたいのですが、海外派遣制度の推進と、奨学金制度の創設については、市長である私が先頭に立ってやらなければならないと考えております。例えば、海外派遣制度については、現在はカナダのバンクーバーに行っていますが、その他についても検討していく必要があるのではないかと考えております。また、奨学金制度の創設につきましては、苦学して、成績が良い生徒などをバックアップできるような体制を市長としてとらせていただきたいと思います。

山口委員長職務代理者

奨学金制度は、給付と貸与が考えられますが、この点はどのようにお考えでしょうか。

議長（奥ノ木市長）

現在、貸与方式の奨学金制度がありますので、それに加えて、給付型の奨学金制度を創設できればと考えております。

宿谷委員

奨学金制度とは別に、特待生制度などについてはどのようにお考えでしょうか。

議長（奥ノ木市長）

給付型の奨学金を受給する生徒が、特待生というように思いますが、いかがでしょうか。

学校教育部長

ただ今の市長の発言の形を含めて、今後検討していきたいと思っております。

議長（奥ノ木市長）

その他、よろしいでしょうか。

委員

意見なし。

議長（奥ノ木市長）

ただ今議論をいたしました『学力向上』については、川口市が、選ばれるまちになるための重要な視点であると思っております。こうしたことから今後とも市一丸となってこの件に取り組んでいく必要があると思っております。教育委員会におきましても、重点的に取り組んでいって頂きたいと思っております。

議長（奥ノ木市長）

それでは、議事につきましては、これにて終了となりますので、進行を事務局に返します。

【その他】

事務局（教育総務課長）

次に、大きな 4 その他 でございますが、事務局より、今後のスケジュールについて、ご説明申し上げます。

本日、皆様にご協議・ご調整いただきました「川口市教育大綱（案）」につきましては、先ほどの説明にもございましたが、本日頂いたご意見等を踏まえ、最終調整をさせていただきますとともに、市長決裁にて年度内に決定してまいりたいと考えております。

今後のスケジュールの説明は、以上でございます。

何かご意見等はございますか。

委員

意見なし。

【閉会】

事務局（教育総務課長）

本日はお忙しいところ会議にご出席いただくとともに、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

来年度におきましても、総合教育会議を開催して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

以上で、第3回川口市総合教育会議を閉会とさせていただきます。